

トラック8 「お義姉様それ、お別れの贈り物ですか？」

「あう」

（え、えへ、お義姉様に押し倒されるの……すき）

（今から、えつちなことされます、って……分かれせられてるみたいだし）
（すき）

「ズボン、脱げばいいですか？」
「上、も？」

（?????）

（え、なぜ……？）

Warm bath
白井沫

Warm bath

白井沫

「全部脱げという、ことですか？」

「いえ、脱ぎます。お義姉様の、躰、ですから」

「これで、」

「ン」

「ほえ？」

「ア!?」

(下着かわい、いやそうじやなくて!)

「お、おね、お義姉様!?!」

「お義姉様までどうして脱いで、「

「きやう!」

「ひ、ひい……っ」

「あ、あの、お義姉様」

「僕のちんちんに、お、お義姉様のお股ぐりぐりっ」

「んんっ」

「ろおしょん、とろとろしちゃうんですかあ……？」
(すごーい、えっち増し増しだあ♡)

「あう」

「おねーさまのパンツ、ローションで透けちゃって」「下の毛、薄っすら見えちゃってる……」

「んうっ」

「腰、ア、ゆるゆる、しな、で」
「ン、ン、あ」

「おね、さま」

「僕も、あの、僕も、腰、揺らしても、良いですか？」

「あにやあう！」

「ぐりいってえ、ぐりぐい、お股押し付け、にや、でえ」

「う、ごめんなさ、ア、羈、なのに、生意氣、言つてえごめんなさ」

「あ、あ、」

「お義姉様の、お股からあ、ちんちんの先っぽお、出たりい、入つたりしてえ」

「んつ、ん」

(まるで本物の)

「セツクス、みたい」

「あ、あ、や、あつ、おね、さまあ」

「そんなに大きく、腰、動かさな、でえ」

「あうつ」

Warm bath

白井沫

「さきつぼお、さき、あ、あ、お股でぐり、ぐりつ、しにや、ああ、あ、」

「は、あう？」

「パンツ、痛い……？」

「え」「う？」

「いや別に、痛くは
「あ、……ま、て。これ、って、もしかして、もしかするんじやあ……？」

「い、いた、い、かも
「しれ、ない、……です」

「あ」「ンツ」

Warm bath

白井沫

「……あはっ♡」

「脱いで、下さるんですかあ……？」

「パンツ」

「あ。またどこか見てる」

「何、見てるんだろ」

(絶妙に、……何もないところ見てるんだよなあ……)

(まるで検索のためにパネル出してるみたいだけど、でも何も見えないし……)

「んんっ」

「あ」

(すまた、すまだだあ！♡)

「おねーさまの、お股に、僕のちんちん直接……っ」
「にゅぶ、にゅぶ、されてえっ」

Warm bath

白井沫

「あ、ア、きもち」

「あ、あ、は、はいい」

「おね、さまに、僕、ア、やらしーこと、されます」

「やらしーことされてえ、ンツ、気持ちよく、なつちやつてますうつ」

「んつ、んつ」

「おねえさまのぬるぬるお股で、ちんちん挟まれてえ、ちんちん全部いいこいいこされ
てえ」

「きもちい、きもち、いい……つ」

「んんんつ、さきつぽお、ぬるぬるでぬるぬるちゅこちゅこお」

「おねーさまのあなに、くぼくぼすゆのらめえ……つ」

「あ、んつ、あうつ」

「気持ちよくて、イツちや、イツちやうからあつ」

「まだ、イきたくな、あ、あ、あ」

Warm bath
白井沫

「ん、ん、ン、」
(はいっちゃんやいそ、はいっちゃんやう、あは
(はいっちゃんえ)

「んーー……つ」

「あ、あうつ」

「あ」

「はい、つちやつたあ」
「ぜ、ぜんぶ、あつたかい」

「あ、ご、ごめんなさ」

「お、ねえさま？」

「お顔、まつかですねえ」

Warm bath

白井沫

「おねーさまあ」

「勝手に、腰動かしてごめんなさい」「ぬ、抜いた方がいいか、ですか？」

「え、えと」

「えと」

「僕は抜いたほうが良いと、思います」
（つて……、言った方が、あたり、かな）
「きやうつ！」

「あ、ああう」

「あ」

「あは」

Warm bath

白井沫

「お義姉様の、いじわるう」

「あんっ」

「あ、あ、」

「そ、んなに、腰、揺らさな、で、くださ」

「あつあ、イツちやう、からあ」

「おねーさまのナカでちんちん、ぬるぬる、ごしごしきれて、シコシコされてえ」

「僕、イツちやううつ」

「おねーさま」

「おねーさま」

「お別れする、前なので、ンツ」

「僕に、ぼくにい」

「お慈悲をくださ」

Warm bath

白井沫

「ぎゅーって」

「して」

「ぎゅーってえ」

「ンツ」

「うれし、です。お義姉様」

「えへ」

「あんむつ」

「おねえさま」

「おねーさま」

「すき、すき」

「ぐちやぐちや、きもちい」

「どろどろ、すき」

「おねえさま」

「は、ああう」

「あ、あ、」

「奥、いいです」

「おねーさまのおく、ぐちゅぐちゅすると」

「おねーさま、きゅうきゅうしてえ、僕のちんちん、ちゅうちゅうしてえ」

「きもち」

「は、あ、あ、あ」

「腰、とまんにや、ああ」

「やば、いい、いいです……つ」

「あ、あ、ねえさま、ねーさま」

「なか、ギュツギュつてえ」

「ねえさま、止まらな、で」

「僕のちんちん、もぐもぐ、ぎゅーぎゅーして、ビクビクしてとまらな、でえ」

「僕、ぼく
も、むり」

「ねー、さまあ
も、きちゃ」

「でちや」

「いく、いく、イツちゃ、イ、んんーツ」

「あ、あ、は
は、あう」

「なかあ」

「だしちゃ、つたあ

「えへ。えへへへ」

(暫く会えないんですし、これくらい許してくださいますよね……?
(おねーさまが、いなくなるのが、……悪いんですから)

Warm bath

白井沫

「おねえ、さま？」
(え)

「あ、あれ」
「お義姉様？」

(あ)
(え?)

「大丈夫ですか？　あの、あの」

「あ、やっぱ、反応がない」

(本気で気絶しちやつた……。やりすぎた……)

「僕が部屋までお連れ、……あ」

「アハ」

Warm bath

自井沫

「血だあ」

「えへ、えへ」

えへへへつ

おねーさまの♥

迦女

僕がもらつちやつた
♥

元々

「大好きです」

「僕の、お義姉様」

「ん、ちゅ」

「必ず、会いに行きますからね」